



『とようらSUPフェス2023』 運動会レギュレーションシート

海浜公園利用エリアについて

2

－開催エリアについて－

海浜公園外エリア

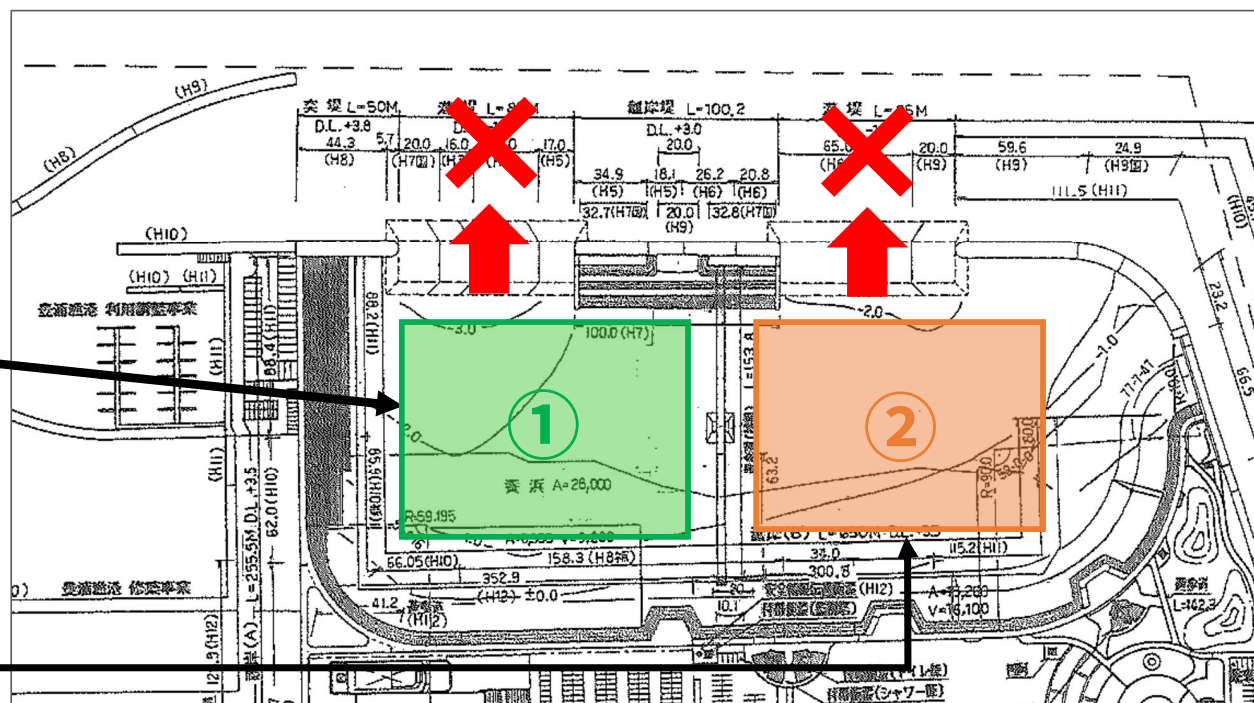
突堤部より海側は漁港からの船が行き交うエリアで衝突の危険等がある為、立入不可です。

①SUP運動会開催エリア

運動会プログラムを開催する水域となります。
プログラム開催時間中は全ての船の航行を禁止。
その他の時間帯は航行OKとしますが、
コース内やブイの付近は航行禁止です。

②SUP体験会・ビーチヨガ開催エリア

砂浜ではビーチヨガ及びSUP体験会の出艇を行います。
フェス期間中、この水域は誰でも自由に航行がOK。
周囲の人やSUPに気を付けて航行して下さい。



豊浦海浜公園 図面

クロスレースについて

4名1組もしくは5名1組でスタートし、浮かんでいるブイを指定された回り方で進み、ゴールを目指す競技となります。タイムは取らず、ゴールした順番にて最終的な順位付けを行うシンプルな競技となります。



● : 回転用ブイ

○ : 通過用ブイ

■クラス分け

①ビギナークラス ②一般クラス

ビギナークラス：座ってサップコントロールができる方

一般クラス：立ってサップコントロールができる方

■予選形式

①ビギナー：予選→決勝

②一般：予選→準決勝→決勝

一般コースは左図のコース内をスタートからゴールまで進む。
ビギナークラスは4名1組にて予選、各グループ1位を決勝戦へ。
一般クラスは5名1組にて予選、各グループ2位までが準決勝へ。
準決勝各グループ1位にて決勝戦を行う。

■スタート・ゴール方法

S：浜でボードを持った状態から笛で合図

G：浜のゴール用の線を跨ぐ

※ビギナーコースは約1分から1分30秒程度のコースを設定。

※参加者人数によってスタート人数の変動有

クロスレースについて

○ルール

- ・コースはミーティング時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・ゴールは体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールと判定する。
- ・ボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。
(ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする)
- ・ビギナークラスは座りながらのパドルングに規制無し。
- ・一般クラスは座りながら(膝立ちやお尻をつけた立上がった状態以外)のパドルングは連続5回までとする。
- ・ゲートタッチのペナルティは無しとする。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押してはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する。
- ・ボードに乗っていない状態でボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位(DNF)とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為各レースごとにルールの変更や追加を行う場合がある。

○順位について

- ・フライングやゲートのボード不通過・ボードに乗っていない状態でゴールラインを通過した場合ペナルティと判定し、その漕行でペナルティの無い選手の次点に順位付けされる。
- ・棄権等によりゴールラインを通過しなかった場合DNF (Did Not Finish) と判定する。
- ・ペナルティの有る選手が複数名居た場合はペナルティが少ない順に順位付けされる。
- ・ペナルティの回数が同じ選手が複数名いた場合は、長くペナルティ無く漕行をした順に順位付けされる。全て同じ場合は先にゴールした順に順位付けする。

※順位決定順

ペナルティ無しで早くゴールした人→ペナルティの回数が少ない順→ペナルティの回数が同じ場合は、一つ目のペナルティがスタートラインから遠い順→DNF (Did Not Finish) の順となる。

○参加資格

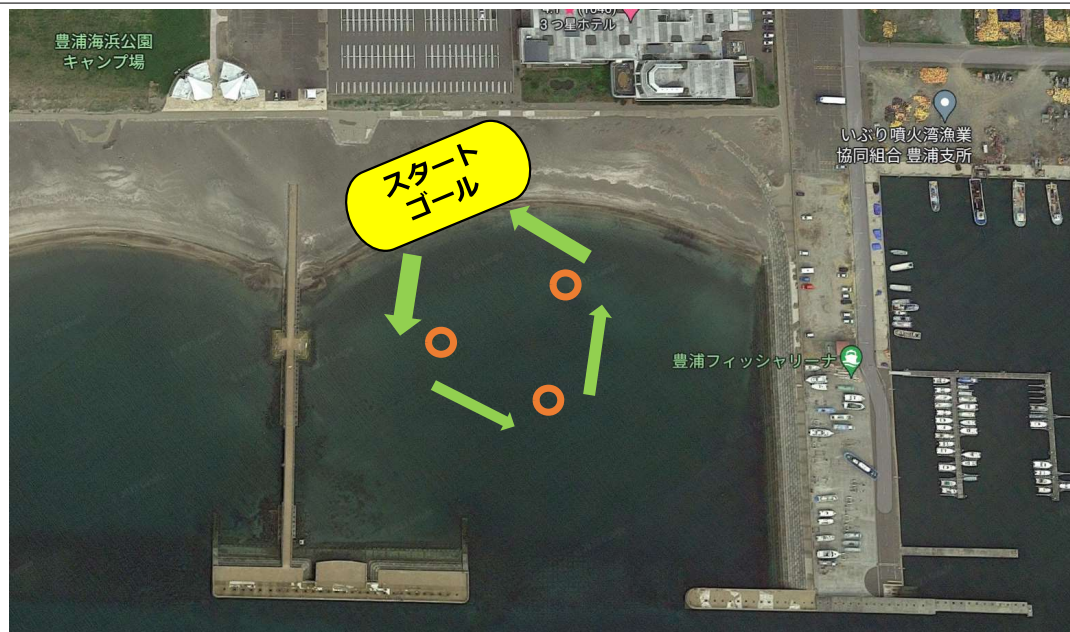
- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・板はインフレーターブルボードのみ。
- ・ライフジャケットの着用。
- ・リーシュコードは他の選手と絡む可能性がある為使用無し。
- ・パドルは素材による規制は無いが、ブレード先端が割れているもの等はテープで保護する。
- ・パドルはシングルブレードのみ使用を許可する。
- ・フィンの長さは規定は無いが当日の水深を確認し選定する事。
- ・予選から決勝まで全て同じ板を使用する。(バーストや破損等の非常時はこの限りでは無い)

SUPリレーについて

当日設定決めたチームでスタートし、浮かんでいるブイを指定された回り方で進み、ゴールを目指す競技となります。タイムは取らず、ゴールした順番にて最終的な順位付けを行うシンプルな競技となります。



：回転用ブイ



：通過用ブイ

■チーム分け

参加者の中でランダムに選出
4チーム程度作る

■形式

4チームで競う形式で決勝のみ

■交代・スタート・ゴール方法

交代：事前に指定する交代エリアに前走者が入り、交代

S：浜でボードを持った状態から笛で合図

G：浜のゴール用の線を跨ぐ

○ルール

- ・4チームに分かれリレーを行う。
- ・当日の受付終了後、運営にて各チームのメンバーを決定。
- ・当日受付時に配布されたチーム毎のカラーテープと受付番号を見える所に装着。
- ・出漕順は受付番号の若い順番に出漕する。

※最終受付人数が決定後組数に変更の可能性あり。

SUPリレーについて

○ルール

- ・コースはコース説明時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・各選手スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・漕者以外は陸の待機場所にて待機。
- ・次漕者はネクストパドラーズプレイスにて（リーシュコードを装着した状態で）待機する。
- ・ゴールは体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールと判定し、前漕者がゴールした次点で次漕者がスタートとなる。
- ・最終漕者の体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールの判定となる。
- ・最終漕者のゴールが早かったチームから順位付けする。
- ・ゲート通過はボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。（ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする）
- ・座りながらのパドルングに規制無し。
- ・ゲートタッチのペナルティは無しとする。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押してはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する、しかし不当な目的（他の競技者に不利益を与える事に繋がる事）のために身体の一部や装備でのゲートへの接触は許可されていない。
- ・ボードに乗っていない状態でのボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為ルールの変更や追加を行う場合がある。

○参加資格

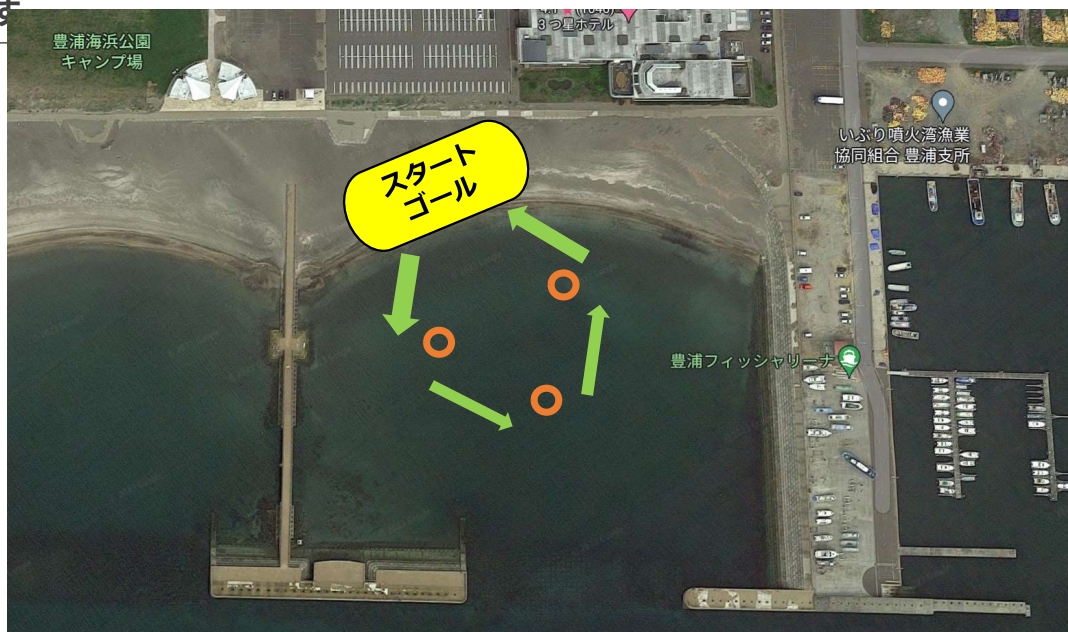
- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・板、リーシュコード、パドルは弊社の準備した物を使用する。
- 各チーム板リーシュ、パドルは2組ずつ貸出（タオサーフ×1、タオフィット×1、ノービスII×1、ノービスキッズ×1、アンクルリーシュ×2）
- ・その他ライフジャケットは各自持参のものを使用する。

BIGSUPタイムトライアルについて

当日設定決めたチームでBIGSUPでタイムを競います。浮かんでいるブイを指定された回り方で進み、ゴールを目指す競技となります。タイムは取らず、ゴールした順番にて最終的な順位付けを行うシンプルな競技となります。



：回転用ブイ



：通過用ブイ

■チーム分け

参加者の中でランダムに選出
チーム程度作る

■形式

チーム毎に競う形式で決勝のみ

■交代・スタート・ゴール方法

交代：事前に指定する交代エリアに前走者が入り、交代

S：浜でボードを持った状態から笛で合図

G：浜のゴール用の線を跨ぐ

○ルール

- ・4チームに分かれリレーを行う。
 - ・当日の受付終了後、運営にて各チームのメンバーを決定。
 - ・当日受付時に配布されたチーム毎のカラーテープと受付番号を見える所に装着。
 - ・出漕順は受付番号の若い順番に出漕する。
- ※最終受付人数が決定後組数に変更の可能性あり。

BIG SUP タイムトライアルについて

○ルール

- ・コースはコース説明時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・各選手スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・漕者以外は陸の待機場所にて待機。
- ・ゴールはメンバー全員の体のがゴールラインを超えた時点でゴールと判定する。
 - ・ゲート通過はボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。（ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする）
- ・座りながらのパドルングに規制無し。
- ・ゲートタッチのペナルティは無しとする。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押してはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する、しかし不当な目的（他の競技者に不利益を与える事に繋がる事）のために身体の一部や装備でのゲートへの接触は許可されていない。
- ・ボードに乗っていない状態でのボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為ルールの変更や追加を行う場合がある。

○参加資格

- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・板、リーシュコード、パドルは弊社の準備した物を使用する。
- 各チーム板リーシュ、パドルは2組ずつ貸出（タオサーフ×1、タオフィット×1、ノービスII×1、ノービスキッズ×1、アンクルリーシュ×2）
- ・その他ライフジャケットは各自持参のものを使用する。